

麻生中学校だより / 第10号 R6年2月5日

目指す生徒の姿

「進んで考え 判断し  
思いやりと勇気をもって挑戦する」

# 自他共栄

住所：行方市南327の3

電話：0299-80-8070 / FAX：0299-77-0840

## ◆ 学び取ること、自分を高めること ◆

～ 57歳のプロサッカー選手 三浦知良さんの言葉から ～

【三浦知良／みうらかずよし】1967年静岡県生まれ（57歳）、ポルトガル2部リーグオリベイレンセ所属、15歳でブラジルに単身渡航しプロサッカー選手に。帰国後Jリーグ初代MVP、日本代表55ゴール

プロの“新人”として学び始めた頃、待っていても何も教えてくれないのがブラジルの現場だった。日本なら、18歳のルーキー（新人）が試合に出られなければ、コーチが手を差し伸べる。居残り練習もしてくれる。僕にそんな助けはこない。自分で何かを起こさなければ、すべてが進まない。だから、ベンチを外れた日は、自分で公園へ行って8km走をした。不満や不安をぶつける先も、自分で探して。僕の体をみってくれるマッサージの専門家も「ああしろ、こうしろと師匠が教えてくれたのは、修行の3年間で10分ほどかな」という。そばで見て、まね、盗んだと。言葉より、行動から僕らは学び取っていく。

飛び抜けて優秀な人が集まるのがプロの世界。どこで差がついていくのか、日本代表をみても察しは付く。必ずしもすごい俊足や肉体の持ち主じゃない人が代表の主将や軸になる。人間的に成長したときに、サッカーでも成長しているんだよね、これは。人の痛みが分かる、あいさつ、片付け、日常の心がけ。抜け出したければ、自分の人間性を高めることだ。

ある練習試合、新人GK（ゴールキーパー）がミスをして負けた。「何だよ。勝てたよな。」と僕はぼやく。ところがDF（ディフェンダー）は「勝たせてやりたかったです。僕のプレーが乱れなければ。」と嘆く。人のせいにしていたなど学ばされます。

本校の目指す生徒像「進んで考え判断し、思いやりと勇気をもって挑戦する」に一致していると思い、皆さんに紹介しました。

誰かに「やってもらう」「教えてもらう」ことを待つのではなく、自分で学び取っていくことが、大事だと思います。これは、家庭での生活、学校での授業や部活動でも同じことが言えるのではないのでしょうか。

「一日生きることは、一歩進むことでありたい。」

2月に入りました。3学期は、あっという間です。一日一日を大切に。